

研究に対するご協力をお願い

医療法人石井会 石井病院
病院長 新井 正明

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、診療情報を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。本研究に参加いただけない場合でも不利益になることはありません。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、研究の対象となる方（または代理人の方）からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

研究課題 (承認番号:)	当院における静脈栄養患者の脂肪乳剤投与実態調査
研究の対象	2021年4月1日～2026年3月31日に当院入院患者のうち、中心静脈栄養、末梢静脈栄養を行った患者。
研究の概要	<p>【目的】以前から静脈栄養において脂肪乳剤を投与するメリットは、エネルギー効率が9kcal/gとブドウ糖4kcal/gの2.25倍のエネルギー効率であることや生体内で合成できない必須脂肪酸の投与が可能であると報告されている(日本静脈経腸栄養学会雑誌、2015:30:1285-1292)。しかし、当院で静脈栄養を行っている患者において脂肪乳剤を投与していない患者も認める。そのため、当院における静脈栄養患者の脂肪乳剤投与実態調査を行い、脂肪乳剤投与例において栄養状態の変化を調査する。</p> <p>【方法】 2021年4月1日～2026年3月31日に当院入院患者のうち、中心静脈栄養、末梢静脈栄養を行った患者を電子カルテから抽出し、脂肪乳剤(イントラリポス®輸液 10%)投与の有無を調査する。2021年から2025年までの脂肪乳剤の購入実績から使用量の経時的変化を検討する。また、栄養評価方法として当院でMST(Malnutrition Screening Tool)、GLIM基準を導入した2024年6月1日以降に脂肪乳剤を投与した患者においては、脂肪乳剤投与前と投与後のMSTによる栄養スクリーニング結果とGLIM基準による低栄養重症度判定結果を電子カルテから抽出する。</p>
研究期間	開始:(西暦)2026年 5月 1日 終了:(西暦)2028年 5月 31日
研究に用いる情報の種類	2021年4月1日～2026年3月31日のイントラリポス®輸液10%の使用量、2024年6月1日～2026年3月31日にイントラリポス®輸液10%を使用した患者においてMSTによる栄養スクリーニング結果とGLIM基準による低栄養重症度判定結果。
外部への情報提供の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無 (提供方法:)
個人情報の取り扱い	データは症例ごとに番号付けする。各番号と症例の個人情報の対応表を作

	<p>成する。対応表は鍵のかかる棚に厳重に管理する。データは外部と切り離れた PC のみにて取り扱う。</p> <p>研究終了後はデータを 5 年間保管し、その後シュレッダーにて廃棄する。</p>	
<p>研究責任者 所属</p>	<p>下山康之 医療法人石井会 石井病院 内科 消化器(消化管)</p>	
<p>問い合わせ先</p>	<p>所属</p>	<p>医療法人石井会 石井病院 内科 消化器(消化管)</p>
	<p>住所</p>	<p>〒372-0001 群馬県伊勢崎市波志江町 1152</p>
	<p>連絡先 (電話番号)</p>	<p>0270 - 21 - 3111</p>
	<p>担当者氏名</p>	<p>下山康之</p>